

令和5年度

歴史資料館年間報告書

Historical Museum Report

年
月
日（ ）
日 直



古賀市立歴史資料館

目 次

I	令和5年度 事業実績一覧	1
II	事業報告	4
	1. 自然史・歴史講座（全3回）	
	第1回 講演会 「古賀の学校教育の歴史」	
	第2回 現地学習「歩こう！あおやぎ」	
	第3回 現地学習「闇千代姫 慰霊の旅」	
	2. 展示	
	企画展 「古賀の学校～小学校開設150年～」	
	特集展示「戦争とくらし～どこで戦い どこで亡くなったか～」	
	「立花山城と古賀の山城～立花山城と『女城督』闇千代～」	
	船原古墳パネル展「古賀の宝 船原古墳の世界」	
	「古賀の宝 船原古墳の世界～土坑発見10周年～」	
	出張歴史資料館	
	3. 教育普及	
	子ども歴史講座（全4回）	
	れきし体験パスポート	
	ナイトミュージアム&ライブラリー	
	施設見学	
III	来館者数	15
IV	令和6年度 目標及び事業計画	16

I 令和5年度 事業実績一覧

《自然史・歴史講座》

事業名・講師等	開催日	参加者数	内 容 〔開催場所〕
第1回【講演会】 「古賀の学校教育の歴史」 講師：猿渡 哲夫 氏 (元古賀東小学校長)	8月6日(日)	41人	【企画展関連事業】 義務教育学校を中心とした、古賀の学校教育の歴史について 〔交流館 多目的ホール〕
第2回【現地学習】 (第23回市民ウォーキング) 「歩こう！あおやぎ」	10月14日(土)	16人	【企画展関連事業】 青柳の史跡をめぐる 〔古賀市青柳〕
第3回【現地学習】 「闇千代姫 慰霊の旅」	3月13日(水)	40人	【特集展示関連事業】 闇千代姫の墓所や供養塔をめぐる 〔久留米市、柳川市、熊本県玉名郡長洲町〕
合 計		97人	

《展示》

事 業 名		開催日・期間	観覧者数	内 容 〔開催場所〕
企画展 「古賀の学校～小学校開設150年～」		7月15日(土)～ 8月27日(日)	1,705人	150年間の日本の教育制度と、市内に設置されてきた様々な学校の変遷について 〔歴史資料館ギャラリー〕
特集展示	「戦争とくらし ～どこで戦い どこで亡くなったか～」	12月1日(金)～ 17日(日)	308人	兵士がどこで戦い、どこで亡くなったかについて 〔歴史資料館ギャラリー〕
	「立花山城と古賀の山城 ～立花山城と『女城督』闇千代～」	3月1日(金)～ 20日(水祝)	572人	立花山城の城督の地位を譲られた闇千代、立花城、古賀の山城について 〔歴史資料館ギャラリー〕
船原古墳パネル展 「古賀の宝 船原古墳の世界」		4月1日(土)～ 23日(日)	—	船原古墳PRのためのパネル展示 〔市役所市民ホール〕
		4月26日(水)～ 5月31日(水)	494人	初心者向けの船原古墳紹介パネル展示 〔歴史資料館ギャラリー〕
		11月20日(月)～ 26日(日)	—	船原古墳PRのためのパネル展示 〔アクロス福岡コミュニケーションエリア〕
		10月14日(土)～ 29日(日)	320人	船原古墳1号土坑を中心とした、船原古墳紹介パネル展示 〔歴史資料館ギャラリー〕
		3月19日(火)～ 31日(日)	—	船原古墳1号土坑を中心とした、船原古墳紹介パネル展示 〔海の道むなかた館 体験学習室〕
出張歴史資料館	第22回古賀市子ども わくわくフェスタ	11月26日(日)	382人	昔のあそび体験 〔歴史資料館 中会議室〕
	リーパスカレッジ	2月3日(土)	4人	石こうで杏葉づくり 〔歴史資料館 中会議室〕
	海の道むなかた館春まつり	3月20日(水祝)	13人	石こうで杏葉づくり 〔海の道むなかた館 体験学習室〕
合 計		3,798人		

《教育普及》

事業名・講師 等	開催 日	参加者数	内 容 〔開催場所〕
第1回 「古賀の遺跡を探検しよう」	5月14日(日)	13人	市内の遺跡をバスでめぐり、現地で見学 〔みあけ史跡公園、古賀グリーンパーク、船原古墳〕
第2回 「杏葉づくり」「勾玉づくり」	7月28日(金) 7月29日(土)	34人	・石こうで杏葉づくり ・滑石で勾玉づくり 〔歴史資料館 中会議室〕
第3回 「縄文土器をつくろう」 講師：香川 義文 氏 (古賀市陶芸同好会代表)	9月23日(土祝)	11人	縄文土器づくり 〔交流館 102 工芸室〕
第4回 「古代食ってなあに？」	11月23日(木祝)	9人	どんぐりクッキーづくり など 〔交流館 101 調理室〕
合 計		67人	

事 業 名	期 間	参加者数	内 容〔開催場所〕
夏休みれきし体験パスポート	7 月 15 日(土)～ 8 月 27 日(日)	477 人	歴史資料館展示物に関する「クイズ」 や、けん玉、紙ずもうなどの「むかし のあそび」体験 など 〔歴史資料館展示室・ギャラリー〕
冬休みれきし体験パスポート	12月 22 日(金)～ 1 月 8 日(月祝)	62 人	
春休みれきし体験パスポート	3 月 22 日(金)～ 4 月 7 日(日)	114 人	
合 計		653 人	

事業 名	開催 日	参加者数	内 容
ナイトミュージアム&ライブラリー	2月17日(土)	26人	閉館後の歴史資料館・図書館を探検 〔図書館、歴史資料館展示室、中会議室、ギャラリーの一部〕

■団体見学実績一覧

事前申込みで、学校の施設見学・教科学習や一般団体の生涯学習で歴史資料館見学の対応を行った。

	月	団体名	見学者数	内容
1	4月	九州歴史資料館	23人	ボランティアバス研修、船原古墳について
2	5月	株式会社国際交流サービス	22人	船原古墳について
3	6月	花見小学校6年生	116人	社会科見学(古賀の歴史)
4	7月	むなかた歴史を学ぼう会	15人	筑紫の君磐井、船原古墳について
5		古賀市教育支援センター(あすなろ教室)	12人	歴史の学習
6		まちづくり推進課	25人	船原古墳について
7	8月	放課後デイサービス はっぴーリーふ	20人	展示物や歴史に関する説明
8	9月	古賀中学校1年生	287人	リーバスウォーク(リーバスプラザこがの活用方法を学ぶ)
9		花鶴小学校6年生	35人	古賀市第5次総合計画Webブック作成
10	10月	遠賀町立島門小学校3年生	70人	社会科見学(むかしの道具やくらし)
11		花鶴小学校2年生	100人	公共物、公共施設の利用方法
12		古賀市史跡案内ボランティア	15人	船原古墳について
13		九州歴史資料館	42人	船原古墳について
14	11月	吉田岩人長寿会	45人	古賀の歴史と文化について
15	1月	東区歴史ガイドボランティア連絡会(さんぽ会)	21人	船原古墳、磐井の乱について
16	2月	花鶴小学校3年生	112人	社会科見学「市のうつりかわり」
17		古賀西小学校3年生	84人	社会科見学「市のうつりかわり」
18		青柳小学校3年生	47人	社会科見学「古賀市の様子と移り変わり」
19		いせきんぐ宗像 田熊石畑遺跡 村づくりの会	22人	会員の研修勉強会
20	3月	古賀東小学校3年生	81人	社会科見学(学習した昔の道具について知る)
合 計			1,194人	

■実習生受入れ一覧

- ・なし

《刊行物》

- ・古賀市立歴史資料館ライブラリー第2集「神々の系譜」の作成・発行

《所蔵資料整理業務》

- ・「今在家耕地図」について、後世継承のためデジタル化を行った。

《資料収集整理活動》

- ・令和5年度の寄贈は5件で、全161点及び古文書類



「神々の系譜」表紙

	内 容	点数
1	谷山行政区字図、野取調 など	16 点
2	寺社請持社書上帳、雅楽社狂歌 など	132 点
3	シンガーミシン	1 点
4	千人針、慰問袋	2 点
5	唐津街道(写真)、史跡めぐり(写真) など	10 点

- ・このほか安部正也さんについて話を聞いて、記録に残した。

Ⅱ 事業報告

1. 自然史・歴史講座（全3回）

■第1回【講演会】

演 題：古賀の学校教育の歴史
開 催 日：令和5年8月6日（日）
会 場：交流館 多目的ホール
講 師：猿渡 哲夫 氏（元古賀東小学校長）
参加者数：41人

企画展「古賀の学校」の関連事業として開催。

古賀東小学校長を務められた猿渡哲夫氏を講師にお迎えし、「古賀の学校教育の歴史」をテーマにご講演いただいた。



講演会の様子

明治5年の『学制』によって開設した市内の小学校の紹介からはじまり、学校教育の充実に尽力した川島秀太郎氏と薄恕一氏、「優秀学校表彰制度」で表彰された市内の小学校2校について話された。続いて、戦時期になり尋常小学校が国民学校に改称したことや、高等小学校を廃止されたことを説明された。また戦争前に日米友好の証として全国の小学校に贈られた「青い目の人形」について話された。最後に、戦後の新しい教育制度と新たに古賀に開校した学校を紹介され、講演を終了した。

■第2回【現地学習】（第23回 市民ウォーキング） ※生涯学習推進課との共同事業

テ マ：歩こう！あおやぎ

開 催 日：令和5年10月14日（土）

コ ー ス：①のんびり青柳まち歩きコース（5km）

②岳越山の青雲仰ぐコース（8km）

③青柳の史跡めぐりコース（5km） ※歴史資料館長ガイド付

参加者数：16人（コース③）

青柳の史跡をめぐるウォーキングを実施。「③青柳の史跡めぐりコース（5km）」が歴史資料館長ガイド付で、資料を手に計10か所のポイントに立ち寄り、説明を行った。



三柱神社・首なし塚



青柳高等小学校の碑



五所八幡宮

■第3回【現地学習】

テーマ：閨千代姫 慰霊の旅

開催日：令和6年3月13日（水）

見学先：大本山善導寺、良清寺、三柱神社、立花宗茂公夫人の墓
（久留米市、柳川市、熊本県玉名郡長洲町）

参加者数：40人

特集展示パネル展「立花山城と古賀の山城」の関連事業として実施。

34歳の若さで亡くなった立花閨千代に焦点を当て、彼女の墓所や供養塔をめぐり、立花閨千代と古賀との関係についての理解を深めた。

久留米市では、国の重要文化財として指定されている大本山善導寺にある、閨千代姫の供養塔を見学した。柳川市では、良清寺を訪問。本堂でご住職から閨千代に関する資料をいただき、良清寺の由来や立花家などについてお話しいただいた。あわせて、お位牌へのお参り、一般公開されていない閨千代の墓を遠望した。その後、立花宗茂、閨千代、戸次道雪を神として祀る三柱神社を見学した。最後の長洲町では、町の指定文化財である立花宗茂公夫人の墓を見学した。



大本山善導寺



良清寺



三柱神社



立花宗茂公夫人の墓



2. 展示

■企画展

テーマ：古賀の学校～小学校開設150年～

会 期：令和5年7月15日（土）～8月27日（日）

会 場：歴史資料館ギャラリー

観覧者数：1,705人

明治5（1872）年に出された「学制」によって始まったわが国の近代教育制度によって、現在の古賀市内にははじめて「小学校」が設立された明治6（1873）年から、令和5年度はちょうど150年目にあたる。企画展では、150年にわたるわが国の教育制度と、市内に設置されてきたさまざまな学校の変遷について、説明パネルや写真、資料展示で紹介をした。

説明パネルでは、近代教育以前から現代までの古賀の学校教育の変遷と、古賀にゆかりのある人物を取り上げて紹介した。展示ケースには、小野小学校と古賀東小学校から借用した資料や、当館で所蔵している教科書等を展示。また薦野公民館から借用した薦野夜学校舎の鬼瓦もあわせて展示をした。

パネル展示のほかに、「昭和」の教室コーナー、福岡県学校給食会所蔵の給食サンプルを時代ごとに並べた給食コーナーを設置。市内各学校の校歌の紹介や、会場入口に顔はめパネルを設置するなど、幅広い世代が楽しく観覧できる展示を行った。



ポスター



会場写真

■特集展示

◆テ ー マ：戦争とくらし～どこで戦い どこで亡くなったか～

会 期：令和5年12月1日（金）～17日（日）

会 場：歴史資料館ギャラリー

観覧者数：308人

平和を願い、その意識を継承していくために、毎年12月8日の太平洋戦争開戦日の時期に、特集展示として、パネルや歴史資料館所蔵資料を展示する。

令和5年度は「どこで戦い どこで亡くなったか」をテーマに実施。

今回は、古賀出身の特攻で亡くなった安部正也大尉について聞き取りを行い、提供していただいた資料とあわせて紹介をした。資料展示では、『甲弾箱』や『戦死広報』、軍人の地位や身分などを示す『徽章』などをケースに並べた。



会場写真

◆テ ー マ：立花山城と古賀の山城～立花山城と『女城督』閻千代～

会 期：令和6年3月1日（金）～20日（水祝）

会 場：歴史資料館ギャラリー

観覧者数：572人

戦国期を代表する山城「立花山城」と、立花山城の城督の地位を譲られた閻千代姫、立花山城と深く関わりのある古賀の山城について、解説パネルや写真、図で紹介をした。

また、令和4年度に開催した、特集展示「薦野増時と薦野立花家の人々」のパネルを小冊子にしたものを作成して、配布をした。



会場写真

■船原古墳パネル展

◆テ ー マ : 「古賀の宝 船原古墳の世界」

会 期 : 【市役所 市民ホール】 令和 5 年 4 月 1 日 (土) ～ 23 日 (日)

【歴史資料館ギャラリー】 令和 5 年 4 月 26 日 (水) ～ 5 月 31 日 (水)

【ア ク ロ ス 福 岡】 令和 5 年 11 月 20 日 (月) ～ 26 日 (日)

観覧者数 : 【歴史資料館ギャラリー】 494 人

船原古墳の周知活動の一環として、初心者向けの船原古墳の紹介パネルと、船原古墳 1 号土坑から出土した馬具などを紹介するパネルの展示会を開催した。また、発掘時の様子の写真などをあわせて展示した。歴史資料館ギャラリーでは、動画の上映を行った。



歴史資料館ギャラリー



市役所 市民ホール



アクロス福岡

◆テ ー マ : 「古賀の宝 船原古墳の世界～土坑発見 10 周年～」

会 期 : 【歴史資料館ギャラリー】 令和 5 年 10 月 14 日 (土) ～ 29 日 (日)

【海の道むなかた館】 令和 6 年 3 月 19 日 (火) ～ 31 日 (日)

観覧者数 : 【歴史資料館ギャラリー】 320 人

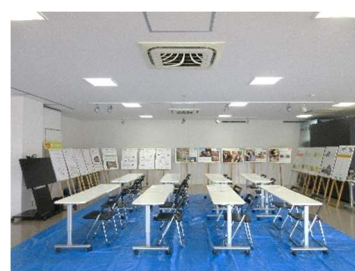
船原古墳 1 号土坑発見 10 周年を記念して開催。

初心者向けの船原古墳紹介パネル、船原古墳 1 号土坑から出土した馬具などを紹介するパネルの展示に加えて、船原古墳 1 号土坑に焦点を当てたパネルを新たに作成して、展示を行った。

また、歴史資料館ギャラリーでは、文化関連の文化力向上事業「船原古墳の宝を知ろう」で、市内小学校の子どもたちが制作した「杏葉」を展示した。



歴史資料館ギャラリー



海の道むなかた館

■出張歴史資料館

市内外で開催されるイベントに出展して、分かりやすく郷土の歴史を発信することを目的とする。

◆第22回古賀市子どもわくわくフェスタ ※青少年育成課との共同事業

テーマ：むかしのあそび

開催日：令和5年11月26日(日)

会場：歴史資料館 中会議室

参加者数：382人

第22回古賀市子どもわくわくフェスタに出展をした。「むかしのあそび」をテーマに、けん玉や紙相撲などの合計5種類のあそび体験コーナーを設置して、子どもから大人まで自由に体験をしてもらった。



会場の様子

◆リーパスカレッジ ※生涯学習推進課との共同事業

テーマ：古賀の宝「船原古墳」 馬の飾り「杏葉」を作ろう！

開催日：令和6年2月3日(土)

会場：歴史資料館 中会議室

参加者数：4人

子ども歴史講座で実施している「杏葉づくり」を、リーパスカレッジで行った。

船原古墳の説明をしたあと、体験活動を実施。体験活動では、船原古墳1号土坑から出土した、鳳凰文心葉形杏葉の模型作りと模型に着色する体験を行った。最後に歴史資料館展示室を見学して、船原古墳への理解につなげた。



会場の様子

◆海の道むなかた館春まつり ※宗像市教育委員会との共同事業

テーマ：出張！古賀市立歴史資料館 古代デザインの装飾品をつくろう

開催日：令和6年3月20日(水祝)

会場：海の道むなかた館 体験学習室

参加者数：13人

子ども歴史講座で実施している「杏葉づくり」を、海の道むなかた館で行った。

内容は、上記「リーパスカレッジ」と同様に実施。



会場の様子

3. 教育普及

■子ども歴史講座（全4回）

体験学習を通じて郷土の歴史に興味をもってもらうことを目的とする。

◆第1回 「古賀の遺跡を探検しよう」

開催日：令和5年5月14日(日)

見学先：鹿部田渕遺跡（現みあげ史跡公園）

馬渡・束ヶ浦遺跡（現古賀グリーンパーク）

船原古墳

参加者数：13人（小学生6人＋同伴者7人）



【事前学習】

「古賀の遺跡」をテーマに、歴史資料館長が配付資料とパワーポイントを使って説明を行った。見学する3つの遺跡について、特徴や出土遺物などを紹介し、現地学習への理解へとつなげた。



【鹿部田渕遺跡】

穴を掘った地面に柱を埋める「掘立柱」で建造された、役所的な建物が見つかったことを説明した。



【馬渡・束ヶ浦遺跡】

青銅器がそろって見つかったことを説明した。
また、グリーンパーク内にある未調査の古墳を見つけるクイズを出題。参加者は、普段遊んでいる公園が遺跡だったことに驚いた様子だった。



【船原古墳】

船原古墳の土坑の位置や大きさを確認した。
また、資料や船原古墳オリジナルクリアファイルを使って、船原古墳1号土坑の出土遺物を改めて紹介した。

◆第2回 「杏葉づくり」①④、「勾玉づくり」②③

開催日：令和5年7月28日（金）、29日（土）

会場：歴史資料館 中会議室

参加者数：①7人、②9人、③10人、④8人 合計34人

「杏葉づくり」

市内の遺跡や船原古墳についての説明をしたあと、体験活動を実施。

体験活動では、船原古墳1号土坑から出土した、鳳凰文心葉形杏葉の模型作りと模型に着色する体験を行った。

最後に、歴史資料館展示室を見学して、船原古墳への理解につなげた。



「勾玉づくり」

勾玉の用途や種類などについて、土偶や埴輪の画像、歴史資料館で展示をしている勾玉を用いて説明をしたあと、体験活動を実施。

体験活動では、作り方の動画を視聴してから作業に移った。滑石をサンドペーパーで削り、仕上げ用のペーパーで磨いた後、職員が染料で着色をした。染料が乾くまでの時間を活用して、歴史資料館に展示される勾玉の見学を行った。



講座の様子

◆第3回 「縄文土器をつくろう」

開催日：令和5年9月23日（土祝）

会場：交流館 102 工芸室

講師：かがわ よしふみ 香川 義文 氏（古賀市陶芸同好会代表）

参加者数：11人

縄文土器の種類や作り方についての説明をしたあとに、縄文土器に触る体験を行い、子どもたちに文様の違いを感じてもらった。原体（木や竹や貝殻などの文様をつけるための道具）の使い方を目の前で見てもらい、体験活動の準備とした。

体験活動では、古賀市陶芸同好会代表の香川義文氏に指導していただき、輪積み法で土器作りを行った。原体を使って好きな文様を描き、オリジナルの土器を完成させた。



講座の様子

◆第4回 「古代食ってなあに？」

開催日：令和5年11月23日(木祝)

会場：交流館 101 調理室

参加者数：9人

縄文時代・弥生時代の人の食べものや入手方法についての説明をしたあと、体験活動を実施。

体験活動では、どんぐりの粉を使った「どんぐりクッキー」、赤米・黒米・白米を混ぜあわせた「古代米おにぎり」を作った。クッキーが焼きあがるまでの間に、石器を使った「どんぐりの殻割り・すりつぶし」体験や、石包丁（レプリカ）で古代米（赤米・黒米）の穂刈り体験を行った。



講座の様子

■れきし体験パスポート

歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を楽しみながら学んでもらうことを目的とする。学校長期休業中、小中学生を対象に実施。

◆夏休みれきし体験パスポート

期間：令和5年7月15日(土)～8月27日(日)

参加者数：477人

内容：展示物に関するクイズラリー、昔のあそび

◆冬休みれきし体験パスポート

期間：令和5年12月22日(金)～令和6年1月8日(月祝)

参加者数：62人

内容：展示物に関するクイズラリー、昔のあそび

◆春休みれきし体験パスポート

期間：令和6年3月22日(金)～4月7日(日)

参加者数：114人

内容：展示物に関するクイズラリー、昔のあそび

■ナイトミュージアム&ライブラリー

歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を楽しみながら学んでもらうことを目的とする。

開催日：令和6年2月17日（土）

会場：図書館、歴史資料館、中会議室、ギャラリーの一部

参加者数：26人（8組）※保護者や就学前の子ども含む

歴史好きのイタズラおばけに乗っ取られてしまった夜の図書館と歴史資料館から脱出するゲームを実施した。班ごとに分かれた参加者は懐中電灯を片手に、真っ暗な館内を進みながらおばけが出す様々なミッションに挑戦した。



【歴史資料館ミッション】

展示物に関する「クイズ」、館内に隠されたものを探し出す「もってこい」、「じゃんけん」の3つのミッションを実施。



【図書館ミッション】

指定された本を探し出す「さがしてもってこい」、絵本の頭文字から言葉を見つける「ならびかえ」の2つのミッションを実施。



【最終ミッション】

各ミッションをクリアした後にもらえる「馬具カード」を、馬のイラストの正しい位置に貼りつけるミッションを実施。

いつもと違う雰囲気緊張しながらも、班のみんなと協力してミッションをクリアし、全員脱出することができた。最後はお土産を受けとり、フォトコーナーで記念撮影を行った。

■施設見学

歴史資料館では子どもたちの教育普及や一般向けの生涯学習の一環として、事前申込みで施設見学を受け入れている。館内は市内から発掘された出土品の展示や郷土の歴史の紹介、昔の暮らしを知ることができる古民具等を配置し、分かりやすい解説と展示を心がけて子どもたちの学びに力を入れている。

学校の教科学習見学では、学習のねらいやスケジュール等について、学校と事前に打ち合わせをして進めている。机上で学ぶより、実物を見ながら歴史資料館職員の説明を受けることで、日頃とは違う学びが提供できている。

また、古賀市の宝である国史跡船原古墳について、市内外の方により深く知ってもらえるように解説等を行っている。



見学の様子

Ⅲ 来館者数

令和5年度 開館日数及び来館者数

月	開館日数	来館者数
4月	25日	520人
5月	25日	357人
6月	25日	612人
7月	22日	866人
8月	26日	812人
9月	26日	865人
10月	25日	701人
11月	25日	727人
12月	23日	352人
1月	21日	748人
2月	24日	1,361人
3月	26日	826人
合計	293日	8,747人
月平均	24日	729人
日平均		30人

※企画展準備・片付けのため、一部休館：7月11日（火）～14日（金）、8月29日（火）

【過去3年間の日平均来館者数】

年 度	日平均来館者数
令和2年度	23人
令和3年度	21人
令和4年度	21人

IV 令和6年度 目標及び事業計画

■目標

- (1) 郷土古賀の歴史を学習する「自然史・歴史講座」を開催し、講演会、施設見学及び史跡等に出向いての現地学習などを行い、参加者の自然史・歴史、郷土の偉人への興味を高めるとともに、古賀のよさを知ってもらう機会とする。
- (2) 小中学生を対象に「子ども歴史講座」を実施し、体験や講義を通じて、大昔の人々の生活や郷土の文化財を学習する機会を提供する。
- (3) 国史跡船原古墳に関して、古賀市ホームページやフェイスブック、パネル展示などを実施し、市内外への情報発信に努める。
- (4) 市内にある身近な祈りの対象を取り上げ、文化財を身近に感じてもらうことで、ふるさと「古賀」への関心を高める。
- (5) 市内外で開催されるイベントに出展、または参加し、分かりやすく郷土の歴史を発信する。
- (6) 古賀に縁のある戦国武将について紹介することで、郷土愛の醸成を図る。
- (7) 古文書、民具、昔の写真など郷土に関わる資料の収集を行うとともに、地域の高齢者から昔の生活の様子などの聞き取りを行い、それらの整理・保存に努める。
- (8) れきしのアルバム No. 48 のデータを作成し、ホームページに掲載する。

■事業計画

《自然史・歴史講座》

事業名・講師等	開催日	内 容〔開催場所〕
第1回【講演会】 「わが国の庚申信仰と古賀の庚申塔」 講師：森 弘子 氏（古賀市文化財保護審議会会長）	8月10日（土）	【企画展関連事業】 日本の庚申信仰と古賀の庚申塔について 〔交流館 多目的ホール〕
第2回【現地学習】 （第24回市民ウォーキング） 「山粧 ^{やまよそお} う小野歩き」	11月23日（土祝）	【企画展関連事業】 小野校区の庚申塔などをめぐる 〔古賀市薦野、米多比〕
第3回【現地学習】 「糟屋の神功皇后伝説の地を巡る」	3月	糟屋地区の皇后伝説に縁の場所をめぐる 〔古賀市、久山町、篠栗町、宇美町〕

《展示》

事業名	期 間	内 容〔開催場所〕
企画展 「路傍の祈り～暮らしの中の身近な祈り～」	7月20日（土）～ 9月1日（日）	庚申塔やお堂など、身近にある祈りの対象を紹介 〔歴史資料館ギャラリー〕
特集展示	「戦争とくらし ～くらしの変化～」	12月1日（日）～ 15日（日） 戦争が人々の生活に与える影響を紹介 〔歴史資料館ギャラリー〕
	「宗茂の父高橋紹運」	3月1日（土）～ 16日（日） 立花宗茂の父、高橋紹運に焦点を当てたパネル展示 〔歴史資料館ギャラリー〕
船原古墳パネル展 「古賀の宝 船原古墳の世界」	5月18日（土）～ 6月9日（日）	初心者向けの船原古墳紹介パネル展示 〔歴史資料館ギャラリー〕
	1月13日（月）～ 19日（日）	船原古墳PRのためのパネル展示 〔アクロス福岡コミュニケーションエリア〕

《教育普及》

事業名・講師等	開催日	内 容〔開催場所〕
第1回「古賀の遺跡を探検しよう」	4月27日（土）	市内の遺跡をバスでめぐり、現地で見学 〔みあけ史跡公園→古賀グリーンパーク→船原古墳〕
第2回「杏葉づくり・勾玉づくり」	7月26日（金） 7月27日（土）	石こうで杏葉づくり、滑石で勾玉づくり 〔歴史資料館 中会議室〕
第3回「縄文土器をつくろう」 講師：香川 義文 氏（古賀市陶芸同好会代表）	9月14日（土）	縄文土器づくり 〔交流館 102 工芸室〕
第4回「古代食ってなあに？」	11月10日（日）	どんぐりクッキーづくり など 〔交流館 101 調理室〕

事業名	開催日・期間	内 容〔開催場所〕
夏休みれきし体験パスポート	7月20日（土）～ 9月1日（日）	歴史資料館展示物に関する「クイズ」や、けん玉、紙 ずもうなどの「むかしのあそび」体験 など 〔歴史資料館展示室・ギャラリー〕
冬休みれきし体験パスポート	12月24日（火）～ 1月13日（月祝）	
春休みれきし体験パスポート	3月21日（金）～ 4月6日（日）	

事業名	開催日・期間	内 容〔開催場所〕
図書館・歴史資料館開館30周年記念事業	9月29日（日）～ 10月20日（日）	パネル展「写真・ポスターでふりかえる『図書館・歴史資料館のあゆみ』」、キーワードラリー、メッセージボード など 〔図書館・歴史資料館・中会議室〕



令和 5 年度 歴史資料館年間報告書

令和 6 年 9 月発行
〒811-3103 福岡県古賀市中央二丁目 13 番 1 号

古賀市立歴史資料館

TEL : 092 (944) 6214
FAX : 092 (944) 6215